

<2019年ラグビーワールドカップ日本代表から学ぶ>

学年主任より

2020年を迎えました。今年は日本でオリンピックが開かれる年であるとともに、生徒の皆さんにとっては高校3年生となる年です。部活動では高校最後の大会やコンクールなどに向けて主力として頑張る年、学習では、受験勉強に本格的に取り組む年です。これからの人生においても、強烈に印象に残る年になるでしょう。

さて、ここで話は2019年に戻ります。日本で開催されたラグビーワールドカップで、日本代表は、「ONE TEAM」を合言葉に史上初めてベスト8に残るといふ快挙を成し遂げました。このときの舞台裏取材した番組から「ONE TEAM」の中身を紹介しよう。

4年前の2015年ラグビーワールドカップで、日本は大活躍をした。そのときの日本代表のヘッドコーチはエディー・ジョーンズだった。日本を強くするために冷徹なまでに厳しかった。選手に嫌われることも厭わない徹底した管理ラグビーだった。日本は、優勝候補の南アフリカを破り世界を驚かせた。

その大会後の2016年にジェイミー・ジョセフヘッドコーチが就任した。彼は就任してから、選手に「どんなチームにしたいか」と尋ねたところ、「ONE TEAMになりたい。」と言われたそうだ。選手たちの言うONE TEAMとはどんなものだったのだろうか。

最初はエディーの名残も残っていて、コーチが何を言うか、何を与えてくれるのかを受け身で待っているチームの風習が残っていた。しかし、選手たちが自分たちで、しなければいけないことを自分たちで見つけて、それをやるのがこのチームでは当たり前という文化ができてきて、大人になっていった。練習は2015年の時よりもハードだった。試合時間を想定して、夜遅くにスクラム練習。雨の日もだ。天気など関係ない。

地獄のようなトレーニングを経て見えてきたものがある。厳しい状況で最初に見えてきたのはリーダーシップ。本当に苦しいときに味方を牽引できるかどうか、そこがリーダーとして試された部分。そういった選手がどんどん増えていった。このチームにはリーダーは1人ではない。自ら考え、仲間と話し、動く、その姿こそがONE TEAMだった。

初戦のロシア戦に勝ち、2戦目の相手は、開幕当時世界ランキング1位のアイルランドだ。試合前の最後のミーティングでジョセフヘッドコーチは選手に右のようなメッセージを伝えた。

そして最後に、「お互いを信じてやろう。みんなを信じている」と言った。

日本は、この試合に逆転で勝ち、3戦目のサモア戦にも勝利し、予選リーグ最終戦のスコットランド戦も勝って、史上初のベスト8となった。スコットランド戦を観戦した人も多いと思うが、試合終了間際の日本選手の戦いぶりと、試合終了後のスタジアムの一体感は、まさにONE TEAMを象徴するシーンだった。

さて、自分自身の事に置き換えてみよう。部活動においては、早い人では、5月上旬の地区大会で引退する人もいる。あと3ヶ月余りだ。「地獄のような練習」とは行かないまでも、自分に厳しく、仲間と「ONE TEAM」を目指そう。学習においてはどうか。「何を与えてくれるのかを受け身で待っている」だけでは実力はつかない。「しなければいけないこと」はすでに分かっているはず。だったらそれに主体的に取り組むだけだ。受験は団体戦だとよく言われる。今はまだまだだが、今年の秋頃から春先にかけて「ONE TEAM」になれば、いい結果が出るだろう。

- No one thinks we can win.
(誰も勝てると思っていない)
- No one thinks we can even come close.
(誰も接戦になると思っていない)
- No one knows how hard you've worked.
(誰も、みんながどれだけハードワークをやってきたかを知らない)
- No one knows how many sacrifices you've made.
(どれだけ犠牲にしてきたかも知らない)
- You know you've ready.
(でも自分たちは準備ができている事を分かっている)

<まもなく学年末考査。評定を上げるラストチャンス>

定期考査の直前だけ勉強して、考査が終わればすっかり忘れてしまうというのは問題ですが、評定は高いに越したことはありません。行きたい学校、学びたい学問がはっきり決まっています、その学校に推薦入試制度があるなら1つの選択肢にはなるでしょう。(ただし決して安易には考えないこと。以前、学年集会で話した長男の例を覚えてますか?)

推薦入試には、評定平均の基準がある学校がほとんどです。3年生になって、「評定が0.1足りなかった。1・2年の時にもっといい成績残しておけばよかった。」という後悔をしてもすでに終わったことはどうしようもありません。

学年末考査まで2週間です。1・2学期の成績が今ひとつだった生徒は、2学年の評定を上げるラストチャンスです。1, 2学期でよい成績を残してきた生徒は、せっかくよい成績を保ってきたものを学年末考査で下げないようにしてください。

*** 大学入学共通テスト早期対策模試について ***

本番約1年前の受験で大学入学共通テストを体感し、残り時間を意識し、受験生となることへの覚悟を持とう。以前も紹介しましたが、今までの大学入試センター試験と何が違うのかをまとめてみました。

- ① 知識の質を問う問題や思考力、判断力、表現力を発揮して解くことが求められる問題を重視。
- ② 社会生活や日常生活の中から課題を発見し解決を構想する場面、資料やデータ等をもとに考察する場面など、学習の過程を意識した問題の場面設定を重視。
- ③ 高校の教科書では扱われていない初見の資料が扱われることもある。

卒業証書授与式に向けて

3月1日(日)当日はもちろん、28日(金)の予行も、服装は正装となります。

2年生は在校生の代表です。服装と頭髪をきちんと整えて臨み、清々しい気持ちで3年生を送り出そう。

■ 2月の行事予定 ■

| 日 | 曜 | 予 定 |
|-----|---|---------------------------------|
| 1 | 土 | |
| 2 | 日 | |
| 3 | 月 | SC |
| 4 | 火 | |
| 5 | 水 | 公務員対策出前講座 |
| 6 | 木 | |
| 7 | 金 | |
| 8 | 土 | |
| 9 | 日 | |
| 10 | 月 | |
| 11 | 火 | 建国記念の日 |
| 12 | 水 | SC |
| 13 | 木 | 学年末考査 |
| 14 | 金 | 学年末考査 PTA 三役会・全役員会 |
| 15 | 土 | |
| 16 | 日 | |
| 17 | 月 | 学年末考査 |
| 18 | 火 | 学年末考査 |
| 19 | 水 | |
| 20 | 木 | |
| 21 | 金 | 大学入学共通テスト早期対策模試 西高展(市民ギャラリー) |
| 22 | 土 | 大学入学共通テスト早期対策模試 |
| 23 | 日 | 天皇誕生日 |
| 24 | 月 | 振休 |
| 25 | 火 | SC |
| 26 | 水 | |
| 27 | 木 | |
| 28 | 金 | 卒業式予行、表彰伝達式など |
| 29 | 土 | |
| 3/1 | 日 | 卒業式 |
| 2 | 月 | 代休 |

[予告] 前期選抜入試・期間中の日程について

今年度から高校入試が新しくなり、昨年と日程が大きく変わります。休み中の学習計画、部活動など、先生方の指示をよく聞いて過ごすようにしてください。

*特別時程の詳しい時間割は、入試が近づいた頃に改めて提示します。

| | | | | |
|----|-------|----------------|--------|------------|
| 3月 | 3日(火) | 月①~③45分 大掃除、放課 | 10日(火) | *特別時程 |
| | 4日(水) | 生徒休業 | 11日(水) | *特別時程 |
| | 5日(木) | 生徒休業 | 12日(木) | *特別時程 |
| | 6日(金) | 生徒休業 | 13日(金) | 生徒休業 |
| | 9日(月) | *特別時程 | 16日(月) | 生徒休業(合格発表) |